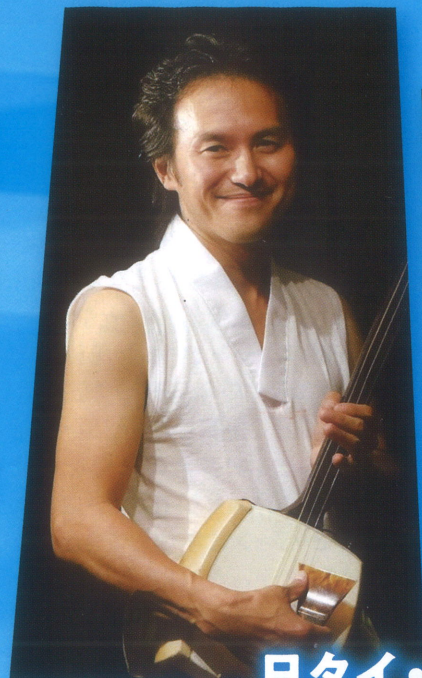


アジアの平和な未来を

AUN&HIDE



日タイ・ミュージック・セッション



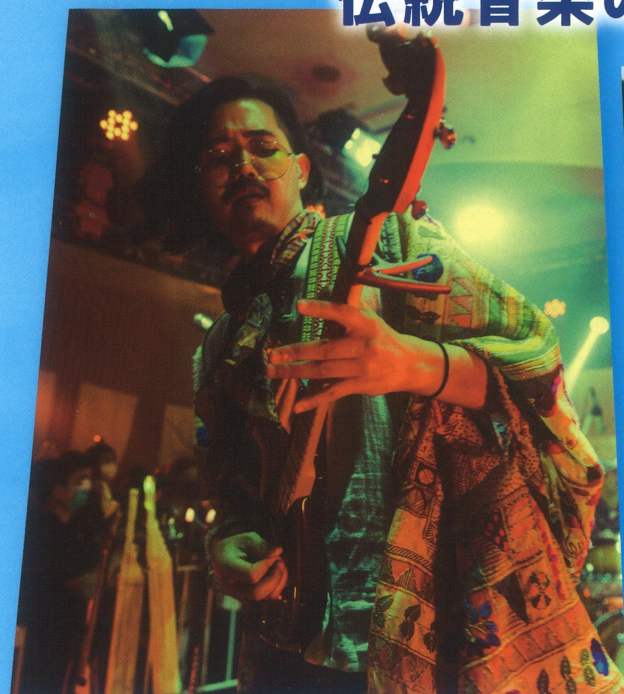
民音創立60周年記念
日本ASEAN友好協力50周年

FUTURE OF ASIA

～アジアの未来～

伝統音楽の旗手たち

〈音楽〉で奏でる、感動のステージ！



Ton(ASIA7)



Aoy(ASIA7)

〔予定曲目〕
花、庭の千草、ソーラン節、アメイジング・グレイス、
愛はまだ美しい、探究者、FUTURE OF ASIA、他

■公演日程(2023年)

10/1 ⑧ 2:00p.m. 伊那文化会館
10/3 (火) 6:30p.m. 飯田文化会館
10/8 ⑧ 2:00p.m. 岡谷市・カノラホール

入場料金：S席 ¥6,000 A席 ¥5,500(税込)

■お問い合わせ：MIN-ONインフォメーションセンター ☎03(3226)9999

主催：テレビ信州、MIN-ON

後援：タイ王国大使館、タイ国政府観光庁 制作協力：(株)ALIVE

■チケットのお求めは

チケットぴあ <https://t.pia.jp/> [Pコード:244-154]

ローソンチケット ・ローソン・ミニストップ店頭Loppi [Lコード:75868]

・WEB <https://l-tike.com/>

イベントナガノ <https://www.wvnt-nagano.net/>

【伊那公演】伊那文化会館 ☎0265(73)8822

【飯田公演】飯田文化会館 ☎0265(23)3552

平安堂飯田店 ☎0265(24)4545

平安堂座光寺店 ☎0265(23)4646

【岡谷公演】カノラホール ☎0266(24)1300

平安堂諏訪店 ☎0266(53)4545

※未就学児童の入場はお断りいたします。

min-on

近年にはロックやジャズ、ヒップホップなどを自然体で消化し、グローバルに通用する感覚を持った音楽家たちが次々と台頭しているアジア圏のポップ・ミュージック。

2013年にマヒドン大学出身のメンバーを中心に結成され、タイの伝統的な民族楽器なども巧みに用いたフュージョン・ポップ・サウンドを奏でる8人組のASIA7も、そんなアジア・ポップスの新しい流れを実感させる注目バンドのひとつと言えるだろう。16年にタイ国際ジャズ会議で正式デビューを飾って以降は、韓国、インド、ノルウェー、フィリピン、シンガポールなどでも公演を行い、現在はタイの最大手レコード会社であるGMMグラミー傘下のレーベルに所属している彼らだが、22年には最新作となるアルバム『The Seeker』を発表。ジャジーなサックスなども交えた洗練されたアンサンブルに、バイオリンにも似た弦楽器のソーヤ、ルークトゥンやモーラムといったタイ北東部の音楽に欠かせない三絃のピン、日本の笙にも通じるリード楽器のケーンといった民族楽器を巧みに同居させ、ボーカルにもタイらしい節回しを感じさせる音は、タイからしか生まれえない新世代のポップ・ミュージックを提示している。そんなASIA7のボーカルを務めるアオイと伝統楽器奏者のトンが、今回は鬼太鼓座と鼓童に長く在籍してきた面々によって結成された和太鼓ユニットであるAUN&HIDEのメンバーたちと合流したスペシャル・ユニットで、アジア音楽の新たな可能性を追求する貴重なコラボ・ステージを繰り広げる。世代もルーツとする音楽も異なる両者だが、実は12年にAUN&HIDEが東南アジア4カ国を回るツアーを行っていた際にタイのマヒドン大学を訪れ、そこで行ったワークショップでのセッションに参加してきたのがまだ学生だった頃のトンだったとのことで、その時から長く交流を続けてきた間柄。奇跡的な“縁”で繋がった、日本とタイの伝統音楽の旗手たちが繰り広げる今回のステージは、両国の音楽の意外な共通項にも改めて気付かされるような興味深いものとなるだろう。

音楽ライター・吉本秀純



ASIA7

Aoy (アオイ) [ボーカル]

Ton (トン) [ピン、ケーン]

ASIA7は2013年、タイの音楽界に新風を吹き込むべく、マヒドン大学出身のトン(Ton)、アオイ(Aoy)ら音楽仲間たちによって結成されたフュージョンバンド。16年、「タイ国際ジャズ会議」にて正式デビュー。彼らのサウンドは、タイの民族楽器と洋楽器の音色が融合したアジア・ポップなサウンドが特徴で、ジャンルの垣根を超えた独自の音色は、タイ国内で人気を博している。これまで韓国、インド、ノルウェー、フィリピン、シンガポール、ラオス、マレーシアなど海外でも積極的にライブ活動を展開。タイのメジャーレーベル「GMMグラミー」傘下の「GeneLab Records」より22年に発売されたアルバム『The Seeker』は、大きな話題となる。

AUN&HIDE



いの うえ りょう へい いの うえ こう へい
井上良平(兄)、井上公平(弟) [和太鼓、太棹三味線、篠笛]

1969年大阪・堺市にて5人兄弟の末の双子として生まれる。高校卒業と同時に世界的に活躍していた和太鼓集団「鬼太鼓座(おんでござ)」に参加。12年間、座の中心的存在として世界20カ国・地域、国内外1000回以上の公演活動を行う。2000年、日本の和楽器音楽を世界へ発信すべく、新境地を求めて双子ユニット「AUN」を結成。これまでアメリカ・ヨーロッパ・アジア・北欧・中近東・南米など、世界40カ国以上の国と地域で演奏活動を行っている。平成23年度文化庁文化交流使。

秀-HIDE- [鳴り物]

1987年、佐渡島を拠点とする和太鼓グループ「鼓童」に参加。17年間、グループの中心的存在として活躍。鼓童時代に、ハリウッド映画の音楽に演奏家として多数参加し、日本ゴールドディスク大賞(邦楽部門)/日本レコード大賞特別賞を受賞。2004年、新たな可能性を追求する為、独立。05年から「鳴り物師 秀-HIDE-」と名前を改め、「唄って・踊れて・打てる現代の鳴り物師」、「日本唯一のチャップソリスト」として幅広く活躍している。平成23年度文化庁文化交流使。



かた の ご う
片野吾朗 [ベース]

1985年鎌倉市出身。エレキベース、フレットレスベース、ウッドベースを演奏し、作編曲も手がける。植松孝夫、横山達治、関口シンゴ、藤原さくら等のライブツアーに参加。また「フジロックフェスティバル'15」、「ジャパンエキスポ・パリ2016」など音楽イベントに多数出演。ソロ活動の他に、「DaLua」「itellu」「TOM」等のバンドにも参加。



の つ ひさ の ぶ
野津永恒 [キーボード]

1989年島根県出身。4歳よりエレクトーンを始めピアノへと転科し、桐朋学園大学・ピアノ専攻を卒業。その後、ヤマハエレクトーンコンクールに出場し、全日本大会で銀賞、銅賞を受賞。これまでに川井郁子、NAOTOをはじめ、様々なアーティストのサポートを務め、様々なセッション等に参加している。